

# 平成29年度自治体国際協力促進事業（モデル事業）一覧

No	申請団体	事業名	対象国・地域	分野	事業内容	連携団体
1	福井県	<a href="#">ブータン王国における漆工芸技術向上のための研修事業</a>	ブータン王国	産業	ブータン政府では、国家目標として推進するGNH(国民総幸福)政策に掲げた「文化の保護と振興」の基本方針に基づき、13の伝統工芸を指定し、その振興に努めている。本事業では、越前漆器産地と連携し、ブータンの漆器職人や職人養成機関の生徒等に対して、漆工芸の技術向上や外国人旅行者向けの新商品開発に関する指導を実施し、ブータンにおける漆工芸の振興に貢献する。 ・ 専門家派遣	越前漆器協同組合
2	山梨県	<a href="#">山梨県四川省森林分野交流事業</a>	中国(四川省)	農林漁業	山梨県と四川省間の友好県省締結30周年を契機に、「森林分野における交流」を行う。四川省側からは、松くい虫対策、治山技術、森林セラピー技術の要望が出ており、四川省側から特に要望の強い、「松くい虫」についての防除、被害の拡大防止及び「治山事業」に関する技術的蓄積を四川省へ提供すること。併せて両県の森林、林業について相互に理解を深める。 ・ 研修生派遣(松くい虫技術者2名+通訳1名) ・ 専門家派遣(松くい虫専門家1名、治山専門家1名)	なし
3	岐阜県	<a href="#">モロッコ王国ウジダ・アンガット府における緑化技術協力事業</a>	モロッコ(ウジダ・アンガット府)	環境 人材育成	本県が持つ知識、技術、経験等をモロッコ王国ウジダ・アンガット府が直面する課題解決に役立てるため、本県の緑化政策、都市公園整備の状況、公園の先進的緑化工法・技術、管理手法等について、座学、現場実習等を実施する。 さらに、本県の都市公園等を訪問し、実際の公園整備の状況や、庭園樹木の栽培・移植技術、緑化木・庭園木の管理技術に関する視察を実施する。 ・ 造園緑化技術者の招へい研修	岐阜県国際園芸アカデミー
4	京都市(京都府)	<a href="#">京都・パラナシ環境教育交流事業</a>	インド(パラナシ市)	環境	日印両国の児童生徒が伝統的な文化や自然保護につながる環境意識を高め、環境にやさしい生活、取組を行う市民として成長するよう促すことを目的に京都市とパートナーシティ提携の意向書を交わしているパラナシ市の学校間で「環境教育交流」を行う。 ・ 児童の受入 ・ 現地での啓発活動	(公財)オイスカ
5	神戸市(兵庫県)	<a href="#">インドネシアにおける水処理改善の調査事業</a>	インドネシア(デボック市)	環境	インドネシアでの水質汚濁等の改善するモデル施設の構築を提案するため、インドネシア大学、早稲田大学、デボック市と共同してインドネシアにおける音及可能性等の現地調査を実施する。あわせて、インドネシア国内において現地企業に対してフォーラムを開催するとともに、神戸市内でも環境ビジネスに関心の高い企業向けセミナーを開催し、今後の実証化を目指す。 ・ デボック市、インドネシア大学内の現況調査 ・ 現地関係者の本市視察	NPO法人 環境エネルギーネットワーク・ネクスト
6	和歌山県	<a href="#">インドネシアマハラシュトラ州における世界遺産地域次世代育成支援事業</a>	インド(マハラシュトラ州)	観光 文化教育	インド共和国マハラシュトラ州と和歌山県は平成25年10月に観光分野等において締結した覚書を受け、JICA基金の根拠事業を活用し、平成27年3月から平成29年3月まで、アジャンタ石窟群に併設されているデジタルセンターの運営能力向上を目的に事業を行ってきた。 このような中、州政府観光公社から、アジャンタ石窟群及びエローラ石窟群周辺の地域住民の世界遺産に対する関心を高めること、保全意識を醸成させることについて協力要請があったため、本県の世界遺産保全の取り組みを紹介することを目的に本事業を実施する。 具体的には、本県の「次世代育成事業」をマハラシュトラ州の青少年に紹介し、同州における世界遺産が次世代に確実に継承するとともに、地域の世界遺産の価値が内外に発信され、共有される環境をつくることを目的とする。	なし
7	邑南町(島根県)	<a href="#">ミャンマーにおける地域に根ざした邑南町モデル導入による高齢者保健福祉人材の育成協力事業</a>	ミャンマー(カレン州パアン地区)	福祉	平成28年度「自治体国際協力促進事業(モデル事業)」で本町が取り組んだ「高齢者福祉人材の育成協力事業」の結果、ミャンマー側から邑南町の健康増進や集いの場づくりの取り組みを参考にしたいとの要請があった。 今年度は邑南町の保健専門家および介護専門家をミャンマーに派遣し、ミャンマーの高齢者自助組織のリーダー、保健者・社会福祉者管轄の医療人材等を対象として3日間のワークショップを行い、ミャンマーでも導入可能な本町での介護予防・健康増進等の取り組みを伝えた。 また、本事業の成果を町内で広報することで、本町の高齢者福祉関係者および町住民が共通課題である高齢化対策について海外の実態を通じて視野を広げることができ、本町の福祉・保健人材としての学びや住民にとっての地域資源の再発見など様々な気づきに繋がる。	一般社団法人コミュニケーションパートナーズ
8	愛媛県国際交流協会	<a href="#">愛媛スリランカ技術交流事業</a>	スリランカ	人材育成	愛媛県が培ってきた農水産品加工技術(温州みかん栽培・じゃこ天製造)のノウハウを伝授し、スリランカの産業開発や経済発展に寄与する人材育成に力を入れてきた国際協力の取り組みの成果確認をする。とともに、これらの取り組みが、今後もスリランカの持続的発展に寄与できる基盤整備を実施する。 ・ 専門家派遣 ・ 研修生受入	なし
9	大牟田市(福岡県)	<a href="#">中国大同市における水質汚濁防止対策の確立等環境改善連携事業</a>	中国(山西省大同市)	環境	水質汚濁都市間問題を抱える友好都市大同市からの技術協力要請を受け、過去に深刻な水質汚濁などの公害問題を経験し、克服した大牟田市は、蓄積した環境保全技術を活かして、埼玉県環境科学国際センターと協働して大同市の環境対策と環境教育の確立支援を行う。 ・ 現地調査、環境教育啓発 ・ 技術研修受入れ	埼玉環境科学国際センター
10	福岡市(福岡県)	<a href="#">ヤンゴン市における福岡方式埋立場整備に向けた技術協力(測量・設計)</a>	ミャンマー(ヤンゴン市)	環境	福岡市は、ヤンゴン市と平成26年5月に締結した「まちづくり協力・支援に関する覚書」を受けて、上下水道及び廃棄物処理の分野における技術協力を展開している(平成28年12月に姉妹都市締結)。ヤンゴン市が採用している廃棄物を野積みする嫌気性埋立方式(オープンダンピング方式)は、悪臭やメタンガスの発生、汚濁化した浸出水による周辺環境への悪影響など解決すべき課題が多いが、本事業では、福岡市生まれの廃棄物埋立技術「福岡方式」埋立場の整備・維持管理に関する技術・ノウハウをヤンゴン市の廃棄物担当職員に転移することで、同市で発生している環境問題の解決に寄与する。 ・ 専門家派遣(事前調査、測量・設計に係る技術協力(3回)) ・ 本邦研修(ヤンゴン市職員3名)	福岡大学 大成管理開発株式会社
11	大分市(大分県)	<a href="#">武漢市ごみ分別・減量促進事業</a>	中国(武漢市)	環境	H28年度に引き続き、武漢市で課題となっている、ごみの減量対策に関して、家庭ごみの分別及びごみ減量対策のモデル確立を図るため、武漢市人民政府の環境部門及び都市管理部門の職員を研修生として本市に受入れ、本市のごみ分別制度及び市民への啓発活動並びにごみ減量対策事業についての研修を実施し、ごみの分別及び減量事業実施にかかるノウハウを伝え、武漢市の現状にあったシステムの構築をサポートする。 ・ 事前調査(専門家派遣) ・ 研修生の受入	富士見が丘連合自治会
12	宮崎県	<a href="#">ベトナムナムティン省における宮崎県農業家証事業</a>	ベトナム(ナムティン省)	農林漁業	たい肥づくりや土壌改良に関する技術指導を行うとともに、たい肥を活用した野菜の試験栽培を行い、たい肥の施用効果を確認した。また、生産した野菜の有利販売に繋げるため、ハノイ近郊の先進農業法人や小売店調査を行った。	南九州大学